



木のある暮らし

く遺跡から出土した木製品く



新堂遺跡出土 腰掛け(古墳時代)

7.20(土) ……▶ 9.01(日)

日本は「木の文化」といわれ、法隆寺をはじめとする数多くの木造建造物が現存しています。また、私たちの身の回りにも木で作られた様々なものがあり、生活にいろどりと安らぎを与えてくれます。

木で作られた品々は、遺跡からも出土します。その種類は多く、建物の建築部材、農具、日常雑器からまつりの道具に至るまで、日々の生活のありとあらゆる場面で木が使われていることがわかります。

本展覧会は、橿原市内の遺跡から出土した木製品の展示を通して、原始～古代の木工と人々の生活を紹介します。

普段は特別収蔵庫に収蔵されている出土木製品をまとめて見ることのできる、当館初の木製品の展覧会です。暮らしの様々な場面を思い浮かべながら、資料によっては、2000年近くもの間、形を遺してきた木製品と、先人の智恵をお楽しみ下さい。

◆講座 「木のある暮らしの気になる話」

露口真広（当市教育委員会事務局文化財課 課長補佐）

日 時：8月31日（土）10時30分～12時

場 所：新沢千塚拠点施設（シルクの杜）教室（3）（橿原市川西町855-1 博物館東隣）

定 員：70名（先着順。講演開始1時間前開場）

※講演会后、担当学芸員の展示解説があります。

夏休み期間はみんな楽しめるオリジナルワークショップが充実!!

○ワークショップ「カラー拓本にチャレンジ！」

古代瓦のレプリカを使って、オリジナルのカラー拓本をつくろう。

カラー拓本は当館オリジナルのワークショップです！完成した拓本は色紙に貼ってお渡しします。

日 時：毎週土・日及び祝日の10時・14時より1時間程度（先着15名）

場 所：歴史に憩う 橿原市博物館

材料費：300円（展示をご覧になる場合は、別途観覧料が必要です）

参加方法：当日、歴史に憩う 橿原市博物館に来館の上、受付にて材料費を支払って下さい。

問い合わせ：歴史に憩う 橿原市博物館（Tel:0744-27-9681）



○「色を育てる・染める・使う 藍を飾る（オリジナルファブリックボード作り）」

藍の生葉で染めた布を、家に飾ろう！貝殻などでオリジナルのデコレーションをして、ステキな空間を作ろう！

（博物館での作業は、染色のみとなります。ボードの材料をお渡しいたしますので、仕上げ及びデコレーションはご自宅での作業となります。）

日 時：①7月27日（土）9時30分～12時

②8月24日（土）9時30分～12時

場 所：歴史に憩う 橿原市博物館

定 員：30名（定員超過の場合は抽選）

対 象：なし（小学生以下は保護者同伴）

参加費：500円（材料費）

申込方法：往復はがきにイベント名・参加希望日（①か②）・参加希望者全員の氏名（保護者同伴の場合は保護者名も明記）・年齢（未就学児・小学生のみ）・住所・電話番号を記入の上、歴史に憩う 橿原市博物館（〒634-0826奈良県橿原市川西町858-1）まで郵送（7月22日（月）必着）

◆3館スタンプラリー開催中！

「橿原市昆虫館」「橿原市立こども科学館」「歴史に憩う 橿原市博物館」のいずれか2館に入館しスタンプを集めると、最後の1館は入館無料になります!!（令和元年12月26日まで）台紙は各館で配布している他、橿原市HPからダウンロードできま

◆開館時間

9時～17時（入館は16時30分まで）

◆休館日

月曜日（8月12日は開館、8月13日休館）

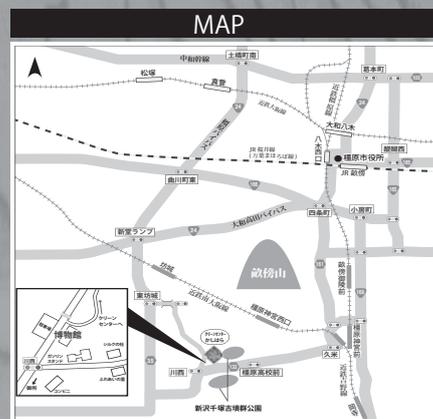
◆観覧料

大人300円、高・大200円、小・中100円（30名以上は団体割引）

市内在住又は市内学校に通学する小中学生は毎週土曜日観覧料無料

◆観覧料無料日あります

7月31日（水）～8月6日（火）は、「歴史に憩う 橿原市博物館メモリアルウィーク」（大宝律令制定日（8月3日））のため、観覧料無料（8月5日休館）



交通機関

◆電車：近鉄「橿原神宮前」駅西出口より奈良交通バス「古作・観音寺」または「近鉄御所駅」行き「川西」バス停下車・北へすぐ。または「イオンモール橿原」行き「川西」バス停下車・道路渡ってすぐ。

◆自動車：和歌山方面よりお越しの場合、京奈和自動車道「御所IC」より北東へ5分。大阪方面よりお越しの場合、高田バイパス「新堂ランプ」より南へ5分

◆徒歩：近鉄「橿原神宮前」駅西出口より西へ30分。

歴史に憩う
橿原市博物館

〒634-0826
奈良県橿原市川西町858-1
TEL 0744-27-9681
FAX 0744-26-1114



飛鳥・藤原の文化遺産を世界遺産へ!

「飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群」は世界遺産登録をめざしています。